

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名 称		区分	コード	名 称	
事業名	939	人権教育推進事業	会計	01	一般会計	
基本	38	互いを認め合い、すべての人の人権を尊重する	款	10	教育費	
施			項	05	社会教育費	
策			目	08	教育集会所費	
	1	人権政策の総合的推進	細目	102	教育集会所事業経費	
			細々目	01	人権教育推進事業	
基本計画該当頁		147	行革大綱の重点事項番号			
担当部課	コード	070800	評価者	秋永啓子	連絡先	47 1160
	名称	ライトピアおおやまだ	氏名			

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
大山田支所、ライトピアおおやまだ周辺地域の地区住民 (※対象件数)	地区住民の健康保持増進、生活の向上が図られる。同和問題に対する理解と認識が深まると共に、地域や職場で差別を無くす取り組みが広がり、人権のまちづくりにつながる。
根拠法令・要綱等 伊賀市教育集会所条例	
開始年度 平成 8 年度 終了年度 平成 年度	関連事業 人権教育推進事業
事業内容 およやまだ人権大学講座 人権講演会 地区学習会(小・中学校) かさとり学級(識字学級)	状況変化等 人権大学講座は、平成8年から毎年連続講座で開催しているが、聴講型の講座から、一部参画型の講座を取り入れ、講座数も7回から8回に1回増やした。 かさとり学級については、地元の住民の高齢化に伴い参加者数の減少が見られるので、今後どのような対応をするか。屋の学級を作ることも検討課題となるが、講師等の面で、検討中。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
おおやまだ人権大学講座開催回数	回	目標 7 実績 7	目標 8 実績 8	8	8
かさとり学級	回	目標 47 実績 47	目標 47 実績 53	49	49
地区学習会(小・中学校)	回	目標 62 実績 62	目標 62 実績 57	63	63

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
かさとり学級参加者数	啓発人数につながる。	人	目標 26 実績 26	目標 26 実績 20	21	22
地区学習会参加者率	啓発と理解、友達づくり、人権の輪が広がる。	%	目標 80 実績 83	目標 80 実績 77	80	80

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	大山田地区住民は、継続することの大切さを知っており、常に学習をしているため、地域や職場で差別や偏見等に関し、いち早くそのことを認識でき、指摘することができる。しかし、私たちは、「忘れる」という事、「楽をする」ということができる。ゆえに、この事業は、いつまでも継続していく必要がある。
有効性	3	上記必要理由と共にこれらの事業を推し進めるためにも、事業を推進するのは、有効であり、差別のかたちは、日々変化しているので、継続することが有効である。
達成度	3	事業としての、達成度はあるが、果たして、どこまで理解ができ啓発効果があったかを考えると疑問が残る。評価指数を%にしたが、延べで単純に計算した率であるので、学級閉鎖等により地区学に参加できなかった学年等は、0%の計算になるので、20年度は、実績としての率は悪かった。
効率性	4	少ない予算で、より多くの事業を行い、一人でも多くの人に参加していただき、理解を求める必要がある。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	かさとり学級に、本年度から成人部門だけでなく学生部門を作り、学力補充に力を入れて、地区学習会と連携をとりながら、同和問題について学び、学力を上げ、今後の人権教育を担う人材作りを集中的に実施する。

進捗状況	年度	平成19年度 決算内容			平成20年度 決算内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容			平成24年度 計画内容				
		事業内容	数量	金額(千円)																	
委託	事業内容	人権大学講座		202	人権大学講座		200	人権大学講座		183	人権大学講座		96	人権大学講座		96	人権大学講座		96		
		人権講演会		80	人権講演会		105	人権講演会		60	人権講演会		90	人権講演会		90	人権講演会		90		
		地区学習会		623	地区学習会		734	地区学習会		599	地区学習会		880	地区学習会		880	地区学習会		880		
		かさとり学級		694	かさとり学級		735	かさとり学級		944	かさとり学級		820	かさとり学級		820	かさとり学級		820		
		その他		293	その他		260	その他		154	その他		180	その他		180	その他		180		
進捗率(%)			事業費計(A)	Σ	1,892	事業費計(A)	Σ	2,034	事業費計(A)	Σ	1,940	事業費計(A)	Σ	2,066	事業費計(A)	Σ	2,066	事業費計(A)	Σ	2,066	
事業投入人員		人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160
フルコスト(A)+(B)				4,052			4,194			4,100			4,226			4,226			4,226		

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	1,892	2,034	1,940	2,066	2,066	2,066
Aの財源内訳						
国庫支出金						
県支出金						
地方債						
受益者負担						
その他						
一般財源	1,892	2,034	1,940	2,066	2,066	2,066
計	1,892	2,034	1,940	2,066	2,066	2,066
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					